

評価結果



1-1 建物概要

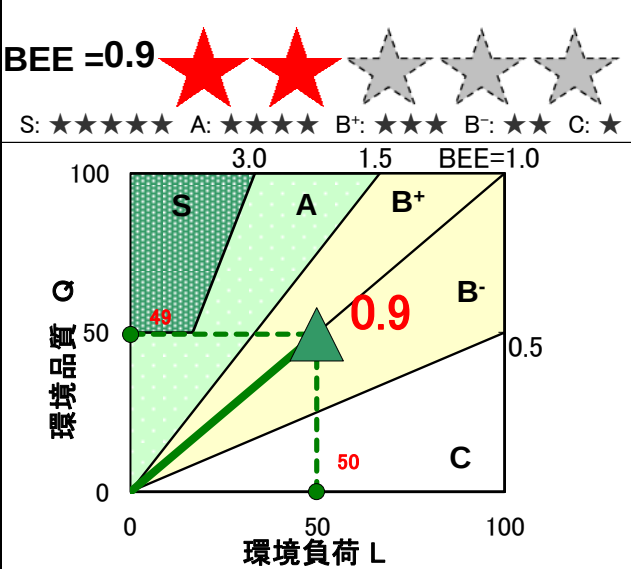
建物名称	(仮称)ヴェルディ東原1丁目
建設地	広島県広島市安佐南区東原一丁目
用途地域	第1種住居地域、防火地域指定なし
気候区分	6地域
建物用途	集合住宅
竣工年	2018年11月 予定
敷地面積	1,427 m ²
建築面積	291 m ²
延床面積	3,186 m ²

階数	地上15F
構造	RC造
平均居住人員	98 人
年間使用時間	8,760 時間/年
評価の段階	実施設計段階評価
評価の実施日	2017年3月17日
作成者	神垣 聡志
確認日	
確認者	

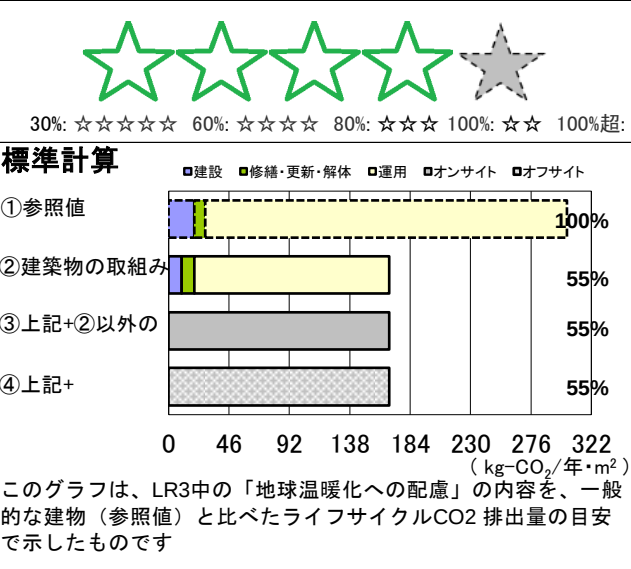
1-2 外観



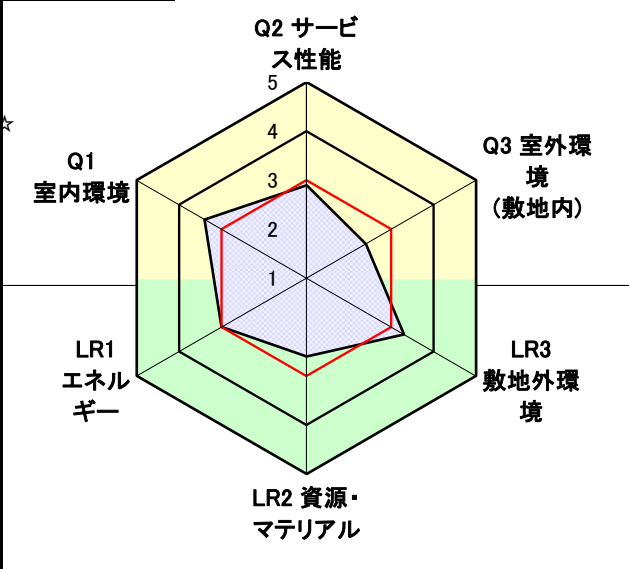
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



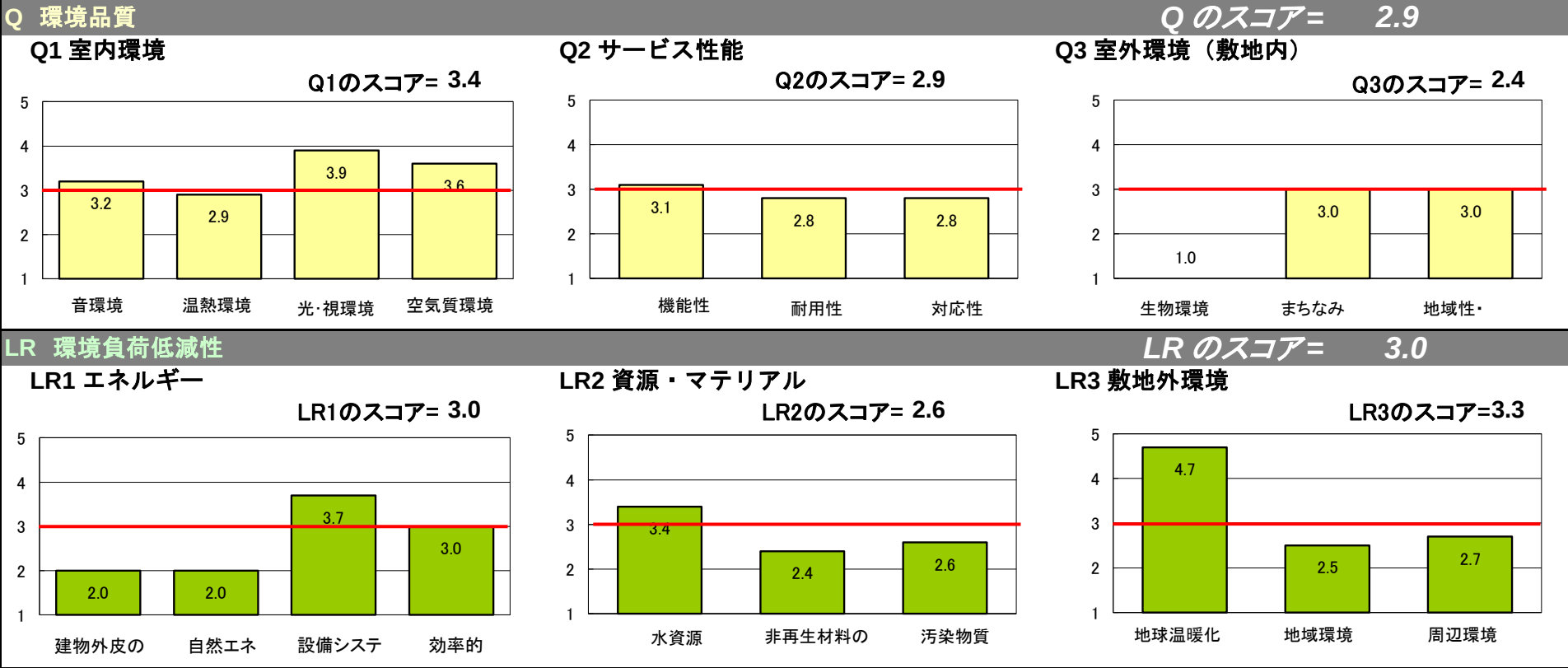
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.9		
「地球温暖化対策」の推進 スコア = 3.3	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 1.9	「長寿命化対策」の推進 スコア = 2.9
設計の計画段階に配慮した事項 // ガス給湯器の採用 設備関係は高効率なものを使用する // 節水型器具の採用 / 計画においてある程度の条件を満たす	設計の計画段階に配慮した事項 / 適切な駐車場、駐輪スペースと出入りの接道に配慮	設計の計画段階に配慮した事項 劣化対策等級が等級2相当である /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される